

SMBCマルチペイメントサービス

プロトコル・タイプ

(NET CASH・nanacoギフト インタフェース仕様)

2025年4月15日 1.01版

- ☑ 本書の著作権は「SMBC GMO PAYMENT株式会社(以下、弊社という)」に帰属します。
- ☑ 本書のいかなる部分においても、弊社に事前の書面による許可なく、電子的、機械的を含むいかなる手段や形式によってもその複製、改変、頒布、ならびにそれらに類似する行為を禁止します。
- ☑ 本仕様書は加盟店様と弊社との間で締結した機密保持契約において機密情報として規定される情報です。本仕様書の取扱いは機密保持契約の規定に従ってください。
- ☑ 本書の内容は、予告なく随時更新されます。
- ☑ 本書の内容について万全を期しておりますが、万一記載もれ等お気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。

目次

1.	はじめに	5
1.1.	項目の説明	6
1.2.	開発するにあたっての注意事項	7
1.2.1.	取引について	7
1.2.2.	取引状態の遷移について	8
1.2.3.	当サービスのタイムアウトについて	9
2.	NET CASH・nanacoギフト決済インタフェース仕様	10
2.1.	NET CASH・nanacoギフト決済を実行する	11
2.1.1.	NET CASH・nanacoギフト決済の流れ	11
2.1.2.	各インタフェース仕様詳細	13
3.	マルチ決済インタフェース仕様	18
3.1.	決済結果を参照する	18
3.1.1.	取引状態参照の流れ	18
3.1.2.	各インタフェース仕様詳細	19

変更履歴

2022年12月20日 - 1.00版

- 新規作成

2025年4月15日 - 1.01版

- 決済方法から「NNCGIFT」を削除

1. はじめに

本書は、お客様が当サービスの開発を行う際に、円滑に進められるようにすることを目的としています。

本書では、以下のような表記を使用します。

『』：処理状態または処理区分

【】：インタフェース名

1.1. 項目の説明

ここでは、本書で使用している項目を説明します。

以下に、各インタフェースの入出力で使用している項目を説明します。

表 1.1-1 入出力項目の定義

No	項目	説明
1	ショップID	弊社が発行する加盟店様を識別するIDです。
2	ショップパスワード	弊社が発行する加盟店様を識別するIDに対するパスワードです。
3	オーダーID	<p>加盟店様が取引を識別するために使用して頂くIDです。 設定可能な文字は「半角英数字と”-“(ハイフン)」です。</p> <p>メールリンク決済では、弊社側で「ML-ORDER」で開始するオーダーIDを自動生成します。メールリンクと他の接続方式を併用される場合、「ML-ORDER」で開始されるオーダーIDはご利用にならないようお願いします。</p>
4	利用金額	<p>税送料を含まない金額です。</p> <p>決済を行う金額を1円以上で設定します。尚、0円やマイナス金額を設定した場合はエラーとなります。</p> <p>また、決済手段により決済可能な金額に上限があります。決済手段による上限金額の詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。</p> <p>※楽天ペイを指定した場合は、利用金額+税送料が100円以上である必要があります。</p>
5	税送料	<p>送料等の実際の商品金額とは異なる金額です。</p> <p>税送料を設定した場合には、決済金額が利用金額と税送料を合わせたものとなります。</p>
6	取引ID	当サービスにて発行する取引を識別するためのユニークなIDです。
7	取引パスワード	当サービスにて発行する取引を識別するIDに対するパスワードです。
8	加盟店自由項目1~3	<p>加盟店様で自由に設定できる項目となります。</p> <p>設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` { } ~ & < > " ') + 全角文字」です。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。</p>
9	現状態	取引の現在状態です。
10	決済方法	行った決済方法です。
11	処理日時	当サービスを行ったときの処理日時です。
12	エラーコード	実行時にエラーが発生した場合、エラーコードを出力します。複数のエラーがある場合、" "で接続された文字列になります。
13	エラー詳細コード	実行時にエラーが発生した場合、エラー詳細を出力します。複数のエラーがある場合、" "で接続された文字列になります。

1.2. 開発するにあたっての注意事項

ここでは、プロトコル・タイプで開発するにあたっての注意事項を説明します。

1.2.1. 取引について

以下に、取引内容についての注意事項を説明します。

取引の削除

当サービスは、一度取引を行うと結果にエラーがあった場合でも取引の削除はできませんのでご注意ください。

オーソリを失敗した場合でもオーダーIDの再利用はできませんので、オーダーIDに注文書番号等の変更ができない番号は使用しないでください。使用する必要がある場合は、注文番号+連番のような発番ルールを推奨します。

1.2.2. 取引状態の遷移について

以下に、各取引状態の遷移を説明します。

表 1.2.2-1 取引状態遷移表

操作(状態変化)	操作結果	WebMoney 決済	NET CASH・ nanacoギフト 決済
取引登録	—	未決済	未決済
決済要求	成功	要求成功	要求成功
	失敗	未決済	未決済
入金通知	—	決済完了	決済完了
メール不達通知	—	—	—
未入金で 支払期限切れ	—	期限切れ	期限切れ

上記は、左欄の操作が行われた場合、状態がどうなっているかを表しています。

「—」は、該当する結果、若しくは操作がないことを表しています。

1.2.3. 当サービスのタイムアウトについて

当サービスが、外部システムとの通信を行う際に使用するタイムアウトについて説明します。

後続の決済センターと接続する場合

【決済実行】の各処理時に後続の決済センターと通信を行っています。処理の遅延を考慮して、当サービスでは90秒でタイムアウトが発生します。加盟店様では、90秒+ α の値を当サービスとのタイムアウト値として設定してください。余裕をみて120秒程度でタイムアウト値を設定してください。

2. NET CASH・nanacoギフト決済インターフェース仕様

ここでは、各目的に対しての処理の流れと使用するインターフェース詳細について説明します。各インターフェースの呼び出しはHTTPS通信にて行う必要があります。

2.1. NET CASH・nanacoギフト決済を実行する

購入時にお客様がNET CASH・nanacoギフト決済に必要な情報を入力してから決済依頼します。

2.1.1. NET CASH・nanacoギフト決済の流れ

以下に、NET CASH・nanacoギフト決済の流れを説明します。

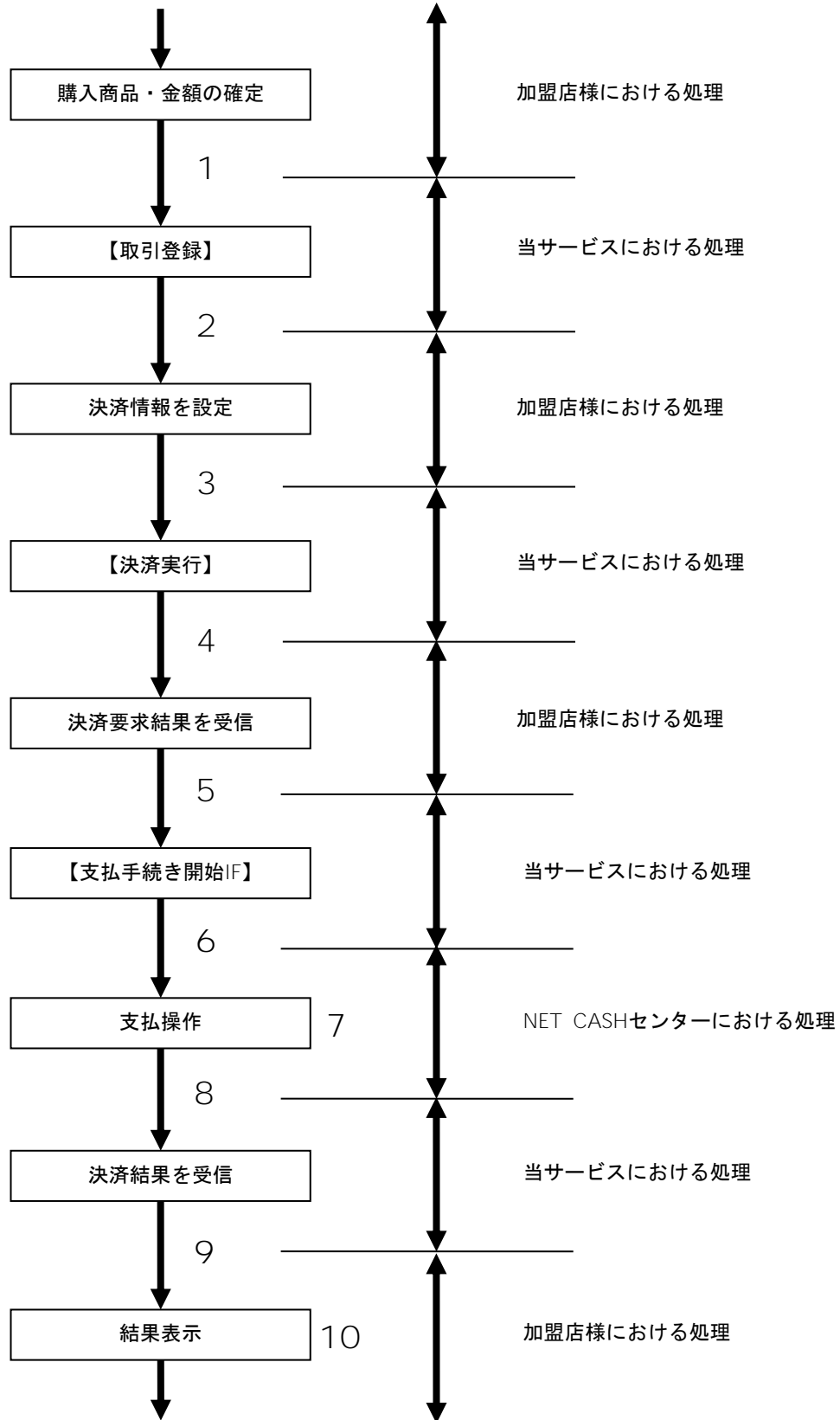


図 2.1.1-1 NET CASH・nanacoギフト決済の流れ

流れの説明

1. 加盟店様は、確定された金額をもって当サービスの【取引登録】を呼び出します。
2. 当サービスは、取引を識別する ID とパスワードを発行し、返します。
3. 加盟店様は、決済情報を設定し当サービスの【決済実行】を呼び出します。
4. 当サービスは、NET CASH センターとの通信を行い決済要求結果を返します。
5. 加盟店様は、お客様を当サービスの【支払手続き開始 IF】に誘導します。
6. 当サービスは、リダイレクト機能を使用し、お客様を NET CASH・nanaco ギフトの決済画面に誘導します。
7. お客様は、NET CASH・nanaco ギフトの決済画面にて支払操作を行います。
8. NET CASH センターは、決済結果を当サービスに送信します。
9. 当サービスは、リダイレクト経由で、決済結果を返します。
10. 加盟店様は、決済結果をお客様に表示します。

2.1.2. 各インタフェース仕様詳細

2.1.2.1. 取引登録

接続先URL

/payment/EntryTranNetcash.idPass

インタフェース概要

これ以降の決済取引で必要となる取引IDと取引パスワードの発行を行い、取引を開始します。

入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	Version		CHAR	3	バージョン	パラメータバージョン (予約項目のため、省略してください。)
2	ShopID	◎	CHAR	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
3	ShopPass	◎	CHAR	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
4	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するための値を設定します。
5	Amount	◎	NUMBER	6	利用金額	上限は200,000円です。
6	Tax		NUMBER	6	税送料	税送料を指定した場合は、利用金額+税送料が決済金額となります。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】
※設定可能な文字については「表 1.1-1 入出力項目の定義」を参照してください。

出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータ値を"&"で結合したパラメータを出力します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	OrderID	-	CHAR	27	オーダーID	入力パラメータの値を返却します。
2	AccessID	-	CHAR	32	取引ID	発行したIDを返却します。 ※：同一オーダーIDでも決済手段が異なると、異なった「取引ID」および「取引パスワード」が返却されます。
3	AccessPass	-	CHAR	32	取引パスワード	発行したパスワードを返却します。 ※：同一オーダーIDでも決済手段が異なると、異なった「取引ID」および「取引パスワード」が返却されます。
4	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列 (※1)
5	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列 (※1)

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】
※1：複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)
ErrCode=M01|M01|M01&ErrInfo=M01002001|M01002002|M01004001

2.1.2.2. 決済実行

接続先URL

/payment/ExecTranNetcash.idPass

インタフェース概要

契約情報を確認し、これ以降の処理に必要なトークンを返却します。

決済方法は「NETCASH」を設定してください。

入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	Version		CHAR	3	バージョン	パラメータバージョン (予約項目のため、省略してください。)
2	ShopID	◎	CHAR	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
3	ShopPass	◎	CHAR	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
4	AccessID	◎	CHAR	32	取引ID	【取引登録】で発行された値を設定します。
5	AccessPass	◎	CHAR	32	取引パスワード	【取引登録】で発行された値を設定します。
6	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	【取引登録】で指定した値を設定します。
7	RetURL	◎	CHAR	256	リダイレクトURL	加盟店様が当サービスからの決済結果を受信する為の結果受信URLを指定します。 NET CASH・nanacoギフト上でお客様が支払操作を完了した場合や、キャンセルした場合に指定されたURLに結果を送信します。 結果はリダイレクト経由で送信します。
8	ClientField1		CHAR	100	加盟店自由項目1	自由に設定してください。
9	ClientField2		CHAR	100	加盟店自由項目2	自由に設定してください。
10	ClientField3		CHAR	100	加盟店自由項目3	自由に設定してください。
11	NetCashPayType	◎	CHAR	40	決済方法	「NETCASH」を設定してください。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※設定可能な文字については「表 1.1-1 入出力項目の定義」を参照してください。

出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータ値を"&"で結合したパラメータを出力します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	AccessID	-	CHAR	32	取引ID	発行したIDを返却します。 ※: 同一オーダーIDでも決済手段が異なると、異なった「取引ID」および「取引パスワード」が返却されます。
2	Token	-	CHAR	256	トークン	アクセスIDのハッシュ値を返却します。
3	StartURL	-	CHAR	256	支払手続き開始 IF の URL	支払手続き開始IFのURLを返却します。
4	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)
5	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)

【必須項目の記号 ◎: 必須 ●: 条件により必須 空白: 省略可能 -: 出力時】

※1: 複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)

ErrCode=M01|M01|M01&ErrInfo=M01002001|M01002002|M01007001

2.1.2.3. 支払手続き開始IFの呼び出し

処理概要

NET CASH・nanacoギフト決済において、お客様をNET CASHの決済画面へと遷移させる必要があります。
 加盟店様のサイトから画面遷移させる場合は、お客様を当サービスの支払手続き開始IFに誘導してください。
 当サービスは、お客様をNET CASH・nanacoギフトの決済画面に誘導します。

※取引が特定できない場合、すでに支払いを済ませている場合、支払期限切れの場合等はエラー画面を表示します。

接続先URL

/payment/NetCashStart.idPass

インタフェース概要

お客様をNET CASH・nanacoギフトの決済画面に誘導します。

入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	AccessID	◎	CHAR	32	取引ID	【取引登録】で発行された値を設定します。
2	Token	◎	CHAR	256	トークン	【決済実行】で発行された値を設定します。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

リダイレクトページサンプル

```
<html>
<head>
  <meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=Windows-31J">
</head>
<body OnLoad='OnLoadEvent();'>
  <form name="NetCashStartCall" action="https://p01.smbc-gp.co.jp/payment/NetCashStart.idPass" method="POST">
  <noscript>
  <br>
  <br>
  <center>
    <h2>
      NETCASHの決済画面へ遷移します
    </h2>
    <input type="submit" value="続行" />
  </center>
  </noscript>
  <input type="hidden" name="AccessID" value="{AccessID}">
  <input type="hidden" name="Token" value="{Token}">
</form>
<script >
<!--
  function OnLoadEvent() {
    document.NetCashStartCall.submit();
  }
  //-->
</script>
</body>
</html>
```

- ・ 本番用
https://p01.smbc-gp.co.jp/payment/NetCashStart.idPass
- ・ テスト環境用
https://pt01.smbc-gp.co.jp/payment/NetCashStart.idPass

2.1.2.4. 決済結果受信

処理概要

NET CASHセンターから、当サービスに支払操作結果が通知されます。

支払操作結果は、お客様が支払操作を完了した場合と支払操作をキャンセルした場合（オプション）に通知されます。

※ブラウザを×ボタンで閉じた場合は、通知されません。

当サービスは、【決済実行】時に指定されたリダイレクトURLに決済結果を通知します。

出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータをPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	ShopID	-	CHAR	13	ショップID	該当取引のショップIDを返却します。
2	OrderID	-	CHAR	27	オーダーID	該当取引のオーダーIDを返却します。
3	Status	-	CHAR	16	現状態	該当取引の取引状態を返却します。 PAYSUCCESS：決済完了 PAYFAIL：決済失敗
4	TranDate	-	CHAR	14	処理日時	当サービスで処理を実施した日時を返却します。 yyyyMMddHHmmss書式
5	CheckString	-	CHAR	32	MD5ハッシュ	ShopID～TranDate+ショップパスワードハッシュ値(※1)します。
6	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ値を設定します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※2)
7	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ値を設定します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※2)

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：出力内容のShopID～TranDateとショップパスワードをベースにしたハッシュ値

※2：複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)

ErrCode=WM1|WM1 ErrInfo=WM1000007|WM1000008

3. マルチ決済インタフェース仕様

ここでは、各目的に対しての処理の流れと使用するインタフェース詳細について説明します。各インタフェースの呼び出しはHTTPS通信にて行う必要があります。

3.1. 決済結果を参照する

オーダーIDを指定すると、該当の決済結果を取得すること(以下、取引状態参照)が可能です。通信障害でタイムアウトが発生した場合等で決済結果が取得できなかった場合は、本インタフェースにて取得してください。

3.1.1. 取引状態参照の流れ

以下に、決済の結果を参照する流れを説明します。

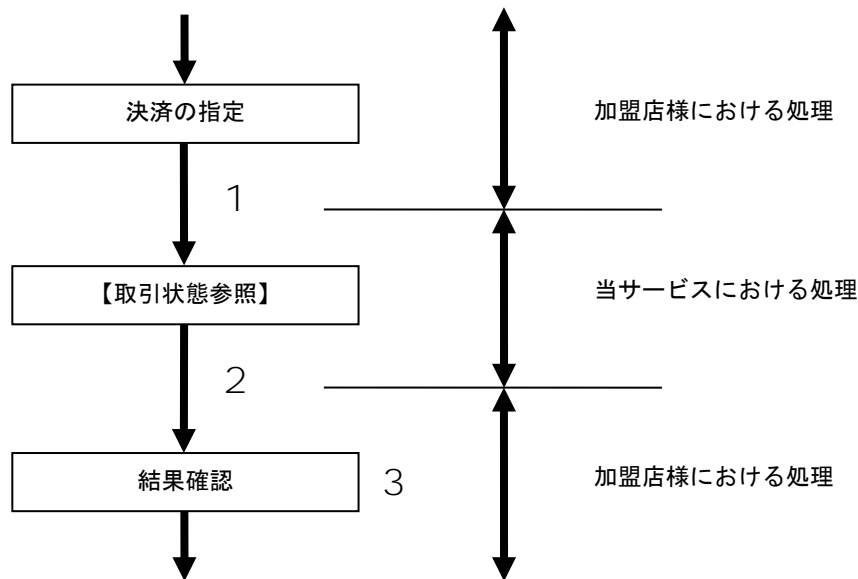


図 3.1.1-1 取引状態参照の流れ

流れの説明

1. 加盟店様は、参照する取引のオーダーIDを指定し当サービスの**【取引状態参照】**を呼び出します。
2. 当サービスは、指定された取引の内容を取得して返します。
3. 加盟店様は、取引の結果を確認します。

※ご注意点

クレジットカードの決済結果や、入金結果、期限切れデータは結果通知プログラムURLにて取得してください。取引参照で対応される場合は、短くても60分は間隔を空けていただき、決済実行まで実施された取引に対してのみ要求処理を行ってください。

3.1.2. 各インタフェース仕様詳細

3.1.2.1. 取引状態参照

接続先URL

/payment/SearchTradeMulti.idPass

インタフェース概要

指定したオーダーIDの取引情報を取得します。

入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	Version		CHAR	3	バージョン	パラメータバージョン (予約項目のため、省略してください。)
2	ShopID	◎	CHAR	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
3	ShopPass	◎	CHAR	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
4	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するための値を設定します。
5	PayType	◎	CHAR	2	決済方法	16 : NET CASH・nanacoギフト

【必須項目の記号 ◎ : 必須 ● : 条件により必須 空白 : 省略可能 - : 出力時】

出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータ値を"&"で結合したパラメータを出力します。

NET CASH・nanacoギフト決済

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	Status	-	CHAR	-	現状態	UNPROCESSED：未決済 REQSUCCESS：要求成功 PAYSTART：決済開始 PAYSUCCESS：決済完了 PAYFAIL：決済失敗 EXPIRED：期限切れ
2	ProcessDate	-	CHAR	14	処理日時	処理を実施した日時を返却します。 yyyyMMddHHmmss書式
3	AccessID	-	CHAR	32	取引ID	※：同一オーダーIDでも決済手段が異なると、異なった「取引ID」および「取引パスワード」が返却されます。
4	AccessPass	-	CHAR	32	取引パスワード	※：同一オーダーIDでも決済手段が異なると、異なった「取引ID」および「取引パスワード」が返却されます。
5	Amount	-	NUMBER	10	利用金額	決済または決済依頼をした金額を返却します。
6	Tax	-	NUMBER	10	税送料	
7	Currency	-	CHAR	3	通貨コード	決済に利用された通貨を返却します。
8	ClientField1	-	CHAR	100	加盟店自由項目1	
9	ClientField2	-	CHAR	100	加盟店自由項目2	
10	ClientField3	-	CHAR	100	加盟店自由項目3	
11	PayType	-	CHAR	2	決済方法	16：NET CASH・nanacoギフト
12	NetCashPayType	-	CHAR	40	決済方法	「NETCASH」を設定してください。
13	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列 (※1)
14	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列 (※1)

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)

ErrCode=E01|E01|E01|E01&ErrInfo=E01010001|E01020001|E01030002|E01040001|E01060001